

# アイポス通信

2024年  
3月号

～気軽に読めて役に立つマネー情報をお届けします！～

## 特集 ▶ 日経平均 34年ぶりの最高値更新！

2月22日の東京株式市場の終値は39,098円の値をつけ、1989年12月29日につけた史上最高値38,915円を実に34年2カ月ぶりに更新しました。年初1月4日の終値は33,288円ですから、僅か2カ月で17.4%も上昇したことになります。何がそんなに上昇させているかというと、半導体関連が市場を牽引しています。アメリカ半導体大手のエヌビディアは市場予想を上回る好決算を発表して、日経平均への影響が大きい半導体関連株に買いが集まりました。エヌビディアは生成AIが注目を集めるようになり、開発するGPUという半導体で存在感を一気に高めています。2024年の第三四半期の数字は、営業利益は対前年同期比で1633%、営業利益率は57.49%、売上3兆円のうち半分以上が利益という意味不明なお化け決算です。この勢いに続けと、日本の半導体製造、検査装置の東京エレクトロンやアドバンテストの銘柄も日経平均の押し上げに力を発揮しています。盛り上がり感がある一方で、世間の空気感は「そうでもない？」と感じている方も多いのではないのでしょうか？それもそのはず3月4日、日経平均続伸！と景気の良い話が聞こえる中で、東京プライム市場全体を見ると値上がり銘柄が506に対して、値下がり銘柄は1120もあり値上りを牽引しているのは、集中的な銘柄の中で起きていることが垣間見えます。今の株高は、半導体一本足打法とも表現されます。この好相場が続くかどうか、日本企業が海外で稼ぐ力をつけた日本の価値創造はまだまだこれからという評価もありますが、こればかりは時が立たないと何が答えかは分かりません。

少なくとも半導体や大企業の好業績の恩恵を、労働対価として、私個人が受け取ることはまずありません。恩恵を受けるとしたら、労働対価を資本主義の仕組みにコツコツ投資していくこと、これだけが予測不能の時代に遅れずついていく唯一の方法なのだと思います。

日経平均	
国内(株値・指値):20分デイレイ、海外(株値・指値):原則15分デイレイ(3割)	
現在値	39,688.94 ↑ (24/03/08 15:15)
前日比	+90.23 (+0.23%)

## ? マネークイズのコーナー

相続税の申告は、相続の開始があったことを知った日（亡くなった日）の翌日から（ ）カ月以内に申告する必要があります。（ ）に入る数字は次のうちどれでしょうか？

- ① 3
- ② 24
- ③ 10

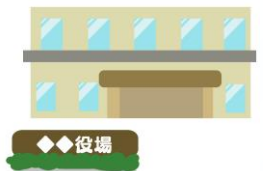


## 今月のお知らせ

梅がきれいな季節になりました。現代で「お花見」と言えば桜を愛でるのですが、お花見が形作られた奈良時代では、お花見とは梅を愛でることを指していたそうです。中国から入ってきたその香立つ花は珍重され、貴族の間で大人気。『万葉集』に詠まれた梅の歌は桜を詠んだ歌の倍以上あるのだそうです。平安時代に入って遣唐使が廃止されてから桜と梅の人气が逆転。今に続くというわけです。今後この風習が何かのきっかけで変わることはあるのでしょうか？！

## コラム 戸籍の証明書の請求が便利になります。

相続手続きの際に必須となる作業が亡くなった方が生まれた時から亡くなるまでの戸籍を集める必要があります。これまでは、本籍地の役所に赴くか郵送での請求をする必要があります。郵送の場合は手数料の支払いのために郵便局で定額小為替を購入する必要があるなどこの時代にあて面倒な手続きです。また、結婚、離婚などにより、本籍地を転々としている場合は集めるために大変な作業が必要でした。2024年3月1日より戸籍法の一部を改正する法律が施行されました、これにより3月1日からは最寄りの市役所で手続きをすれば、法務省の戸籍情報連携システムを通して、全国各地の戸籍を一つの窓口で取得できるようになりました。この広域制度を利用するにあたっては、郵送手続きはできず窓口でのみ請求することができます。請求者の範囲は本人、配偶者、父母、祖父母、子、孫となり、兄弟姉妹の戸籍は取得できません。また、委任状による代理人が取得することもできず、コンピュータ化されていない一部の戸籍・除籍も取得することができません。ということで、とりあえず使い勝手の良さを確認するために、早速に祖父の戸籍を取るために、地元市役所に赴きました。戸籍をたどると何となく、ご先祖様に出会えたような気持ちになります。市役所の手続き申込書類は、本籍地が茨木市でない方用（広域交付用）の請求書が別途用意されていました。免許証で私自身の本人確認を行ったうえで、請求書類を提出、手続きはとても簡単です。原戸籍を請求したからか、手続き慣れしていないからか理由は分かりませんが、45分と長々待ったうえで、取得できたものは祖父が曾祖父から家督相続した以降の戸籍を取得できました。この前の戸籍は電算化されていないようで、本籍地での確認が必要となります。完璧ではありませんが、それでもずいぶんと楽になりましたね。



## A マネークイズの答え

答えは③になります。相続手続きについては、遺言書があれば内容の確認、相続財産の調査、遺産分割協議書の作成、生命保険の請求など多くのすべきことがあり、悲しみも束の間、慌ただしい時間を過ごすこととなります。納付が遅れると延滞税などのペナルティもありますから、事前に専門家に相談しておくことが大切です。ちなみに①の3カ月は相続放棄の期限になります。多額の借金があるかも！？という場合は注意が必要です。

## 編集後記

今年も早いもので3カ月が経ちました。バタバタと過ごしていますが、仕事、学びやスポーツ、家族と過ごす時間など充実して過ごしています。この充実しているという言葉、お友達から、「忙しかったり、大変な時に充実しているという言葉を使うと気が楽になるよ」と教えてもらい、試しに使ってみると無理やりに前向き思考をしているわけでもなく、確かにふっと心が軽くなりました。なんでも捉え方ですね。写真のイチゴは頂いた大きく甘いまりひめ、充実の日々に家族とほっこり美味しく頂きました。



発行

一級ファイナンシャルプランニング技能士

CFP 宅地建物取引士 相続コンサルタント 森拓哉

大阪府茨木市園田町6-1 フィールドア 2階 (株)アイポス

電話 072-634-3331 メール info@i-pos-co.jp

